

(別添7)

事業所名 グループホーム敬天

## 2 目標達成計画

作成日: 令和 7年 3月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	(役割、楽しみの支援) 日々の生活における張り合いや喜び、一人ひとりの役割、できることの支援が十分にできているか	利用者同士の助け合い、協力し合って作業を行う。得意なことやできることを活かし、生きがいを持って生活する。	ひとり一人の性格や、生活習慣、生活のペースを尊重し、できることは見守りの中で行なって頂き、できないことや苦手なことは声掛けや手伝いをしてできるように支援する。利用者同士が助け合い、和やかな環境で生活できるように支援する。	12ヶ月
2	29	(地域資源との協働) 地域資源を十分に活用できていないのではないか	地域資源をつ活用し、季節の行事や地域の人たちとの交流をできる限り多くし、社会とのつながりの中で安全で豊かな生活を楽しむ。	コロナ感染予防のため地域の行事参加や外出等制限されているが、様子を見ながら外出や、施設内で行える行事を行い、季節を感じてもらい楽しんでいただく。また、感染の危険が無くなればボランティアの受け入れやよらん会を行っていく。	12ヶ月
3	35	(災害対策) 火災に対する訓練は独自での訓練や併設特養との合同訓練を行っているが、グルーホーム独自での地震や水害に対する訓練が行えていないので有事の際にスムーズに対応できるのか	火災訓練と地震。水害訓練を定期的に行い、詳細に記録する。	火災及び地震・水害の訓練を随時行う。特に梅雨時期や台風の前などは水害に対する訓練や対策を念入りに行い、混乱防止・安全に備える。また、詳細に記録し、今後の活動に活かしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。